

令和5年12月22日  
独立行政法人福祉医療機構  
経営サポートセンター長 川森 大輔  
経営サポートセンター  
リサーチグループリーダー 松本 庄平  
担当 平内・佐藤・上野（電話）03-3438-9932  
（FAX）03-3438-0371

## 病院経営動向調査（2023年12月）の結果について

独立行政法人福祉医療機構では、今後の病院経営や医療政策の適切な運営に寄与するため、病院経営における現場の声・実感や定期的な経営動向の変化を調査する仕組みとして、2019年から病院経営動向調査を四半期毎（3月、6月、9月、12月）に実施しています。今回は2023年12月に実施した本調査の結果についてご報告します。詳細はホームページ(<https://www.wam.go.jp/hp/hp-survey/>)に掲載しております。

### 1. 調査の概要

- 対象：病院（357施設）を運営する法人275法人（うち、医療法人230法人）\*法人調査対象は医療法人のみ
- 調査事項：病院および医療法人の収益・費用・利益、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と3ヶ月後の先行き予測、人材紹介会社の利用状況
- 回答数：病院：244 医療法人：156 有効回答数：病院：244 医療法人：156
- 有効回答率：病院：68.3% 医療法人：67.8%
- 実施期間：2023年11月21日（火）～ 2023年12月12日（火）
- 実施方法：Web上で実施
- 集計方法：DI（景気変動を判断するための指標。各項目の第1選択肢の回答割合から第3選択肢の回答割合を差し引いて算出）に加工・集計して公表

### 2. 調査の結果

#### 【病院の動向】

- 医療収益のDIは、一般病院が△6（前回調査より7%ポイント低下）、療養型病院が△16（同9%ポイント低下）、精神科病院は△28（同12%ポイント低下）となった。
- 医療収支（黒字・赤字）のDIは、一般病院が△21（前回調査より4%ポイント低下）、療養型病院が21（ほぼ同水準）、精神科病院は0（同2%ポイント低下）となった。
- 資金繰りのDIは、一般病院が△6（前回調査より7%ポイント低下）、療養型病院が7（前回調査より6%ポイント低下）、精神科病院は△16（同1%ポイント低下）となった。
- 従業員数のDIは、一般病院が△44（前回調査より2%ポイント低下）、療養型病院が△39（同4%ポイント低下）、精神科病院は△44（同9%ポイント上昇）となった。
- 経営上の課題として「人件費以外の経費の増加」を挙げた病院は、一般病院が56.4%（前回調査より1.3ポイント上昇）、療養型病院が52.5%（同1.9ポイント低下）、精神科病院が60.5%（同1.8ポイント低下）となった。

#### 【医療法人の動向】

- 事業収益のDIは△6（前回調査より2%ポイント低下）、事業収支（黒字・赤字）のDIは△6（同6%ポイント低下）、資金繰りDIは1（同3%ポイント低下）、従業員数のDIは△46（同7%ポイント低下）となった。

#### 【その他】

- 2022年度に人材紹介会社を利用した病院は65.6%で、病床規模別では100～199床の病院が最多の77.9%であった。病院類型別では一般病院が68.6%と最も高く、療養型病院は65.6%、精神科病院は55.8%であった。
- 人材紹介会社のサービスに対する満足度について、「紹介の迅速さ」でとても満足・やや満足と回答する病院が6割を超えた。一方、それ以外の項目では、とても不満・やや不満と回答する病院が上回っており、とくに「紹介手数料」においては9割を超えた。

以上